

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院腫瘍内科で治療を受けた固形がん患者を対象とした骨格筋量と免疫チェックポイント阻害剤の治療効果および有害事象との関連性調査
1. 研究の対象および研究対象期間 対象：昭和大学病院腫瘍内科で免疫チェックポイント阻害剤による治療を受けた固形がん患者さん 研究対象期間：2017年1月1日から2023年10月31日
2. 研究目的・方法 研究目的：免疫チェックポイント阻害剤の初回導入時の筋肉量と治療効果および免疫学的有害事象との関連性を調べます。 方法：筋肉量は、CT画像解析ソフトを用いて Psoas Muscle Mass Index (第3腰椎レベルの腸腰筋断面積 (cm ²) ÷ 身長 ² (m ²)) を算出し筋肉量の指標とします。免疫チェックポイント阻害剤の治療効果と副作用はカルテ上の臨床データから情報を収集します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 放射線画像、病理検体検査、がん薬物療法に関する情報(投与薬物、用法・用量、投与期間)、患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、処方薬)、血液データ(血算、白血球分画、生化学、免疫、総蛋白、アルブミン、電解質、血中ホルモン、腫瘍マーカー)、尿検査、便検査、バイタル検査
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者：医学部内科学講座腫瘍内科学部門 氏名：角田 卓也

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座腫瘍内科学部門 氏名：鶴井 敏光

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000（内線：8402）